

人生で一番笑った漫才コンビ

昨今の頃、テレビでは企業の広告自粛ムードが残り、バラエティ番組からも底抜けの明るさは感じられない状況でした。東日本大震災から1年あまり。テレビを見て笑える幸せをかみしめながら、今回のテーマは「人生で一番笑った漫才コンビ」です。

be
ランキング

世代によって異なる「神」や「天才」

断然トップの「やすきよ」をはじめ、ベストテン中7組が吉本興業系の上方漫才コンビ。この西高東低ぶりを見て、とるものもとりあえず回答者の都道府県別の内訳を確認してしまおう。

すると、大阪を中心とする6府県が計750人だったのに対し、東は東京、神奈川、千葉、埼玉の4都県だけで1068人。大きな偏りが見られなかった。

考えてみれば、テレビを通じて大阪の笑いが全国区になって久しい。そもそも新年のこぼれ笑いの「万歳」と一線を画した「漫才」の起源は、1930年代に吉本でコンビを結成した横山エンタツ・花菱アチャコのしゃべくり漫才とされる。漫才の字をあてたのも吉本で、歴史的に見ても、西高東低は当然の結果とも言えるのだ。

今、テレビ番組の司会者として引っ張りだこの爆笑問題やタカアンドトシは、漫才のやりとりをうまく生かして番組を進行している。ベースの漫才がしっかりあるからこそ応用も利く。

学生に受けぬ
やすきよの芸

だが、今回の結果に、最も大きな影響を及ぼした要素は、平均50歳を超える回答者の年齢かも知れない。回答者の2人に1人が支持した「やすきよ」だが、西条さんがその漫才のビデオを、今の学生たちに見せても大受けすることはないという。

「やすきよ」は正統派とされるかも知れませんが、やすしの私生活での不祥事をネタにしたノンフィクション漫才の元祖です。

やすさんのやんちゃな個性を知らなければあまり笑えない」
逆に言えば、笑いは時代とともに変わる。そして同じ時代の空気を共有したお笑いスターは、神だ天才だとあがめられてまつられる。アラフォーならダウンタウン。「とにかく松ちゃん神。いまだに2人を超える芸人はいない」(神奈川、42歳男性)
アラフィフではツービート。「ビートだけは天才だと思っ」(宮城、49歳女性)
そしてアラ還が、やすきよ。

「横山やすしは破滅的な人生を送ったが、漫才においては天才だった」(千葉、61歳男性)
その後もスターは続々と誕生しているが、ややスケール感に欠ける嫌いもある。西条さんによると、ダウンタウンや爆笑問題のような飛び抜けた才能は、漫才人気を低迷するなか、突然変異的に現れる印象があるそうだ。

「M-1グランプリが終わり、ブームも終わったといわれますが、すぐに後継プロジェクトが始まるなど、現在は漫才にとって逆境というほどではない。新しい才能は今、雌伏して時の至るを待っていると思いますよ」

こんな時代だからこそ、私たちは待ち望んでいる。新しい笑いの神や天才の出現することを。(坂本哲史)

RANKING

1位

横山やすし・西川きよし

1256票



1966年にコンビ結成。70年代末からの漫才ブームを別格扱いの大御所としてリードした。89年、横山さんの不祥事から事実上の解散

2位

オール阪神・巨人

848



コンビ結成は75年。正統派のしゃべくり漫才の第一人者として、「二代目エンタツ・アチャコ」を襲名する話が出たこともある

3位

夢路いとし・喜味こいし

647



兄弟コンビで結成は戦前にさかのぼる。その呼吸と間は名人芸と絶賛された。2003年の兄夢路さんに続き、11年に喜味さんが他界した

4位

爆笑問題

474



大学の同級生コンビで1988年に活動開始。多くのレギュラー番組を抱えながら、時事ネタを織り込んだ新作を披露するライブ活動も

5位

宮川大助・花子

439



コンビ結成は結婚して3年後の79年。私生活では不仲になる夫婦漫才のコンビも多いなか、結婚も芸歴も30年を超えている

6

ツービート

405

東京・浅草で73年にコンビ結成。毒ガス漫才で頭角を現した。80年代以降、コンビでの活動は下火に

7

中川家

305

剛・礼二の兄弟が92年にコンビを結成。2001年の「M-1グランプリ」で初代チャンピオンに輝いた

8

獅子てんや・瀬戸わんや

300

1952年から80年代まで、東京演芸界の中核的存在だった。テレビ番組の司会やCMでも活躍した

9

今いくよ・くるよ

295

高校時代は同じソフトボール部に所属した。73年に初舞台。若手女性芸人にとっての先輩格

9

ダウンタウン

295

兵庫県尼崎市出身の友達コンビ。82年のデビュー以来、テレビを中心に第一線で活躍を続けている

11

中田ダイマル・ラケット

275

12

京唄子・鳳啓助

249

13

ナイツ

247

14

タカアンドトシ

219

15

B&B

212

16

ナインティナイン

203

17

コロムビア・トップ・ライト

194

18

中田カウス・ボタン

184

19

海原千里・万里

180

20

太平サブロー・シロー

178

調査の方法 朝日新聞の会員サービス「アスパラックラブ」のウェブサイトで3月にアンケートをし、2598人が答えた。東西の代表のお笑いコンビ約1000組の選抜肢を示し、好きなコンビを5組まで選んでもらった。21位以下は、②ミヤコ蝶々・南都雄二③紳助・童謡④春日三球・照代⑤Wけんじ⑥ザ・ぼんち⑦さまあず⑧人生幸朗・生恵幸子⑨とんねるず⑩横山エンタツ・花菱アチャコ⑪U字工事などと続く。